第57号

南円山ふれあいだより

南円山連合町内会シンボルマーク

ふれあい子育てサロン

乳幼児の親子が自由に集い、交流を深める「ふれあい子育てサロン」。令和7年度の後半は、9月8日（月）と10月20日（月）に緑丘小学校で、令和8年1月8日（木）に南円山会館で開催しました。

緑丘小学校で開催した9月と10月のサロンでは、児童との交流や校内見学も行われ、小学生のお兄さん・お姉さんとの触れ合いに子どもたちの瞳が輝いていました。月を追うごとに、新しいお友達に関わろうとする微笑ましい成長の姿も随所に見られました。





さらに、年明け1月の最後のサロンには当日は親子やボランティアなど約50名が参加。読み聞かせサークル「おはなしこちょう」と啓明中学校ボランティアの生徒によるコラボでの読み聞かせやペープサート（紙人形劇）が行われ、会場は大いに盛り上がりました。最後にはアンパンマンのお面をつけて、中学生と一緒に「アンパンマン体操」を元気いっぱいに踊りました。

地域の皆様やボランティアの方々のご協力により、1年間安心安全に開催できましたことに心より感謝申し上げます。令和8年度は4・5月に南円山会館で、9・10・11月に緑丘小学校で行います（4ページの主要行事予定を参照）。是非、気軽にお越しください！





～札幌市からのお知らせ～

南円山会館・南円山まちづくりセンターの改修工事について

この度、施設の老朽化に伴う機能維持および利用環境の向上を図るため、南円山会館・南円山まちづくりセンターの改修工事を実施することになりました。長期間にわたり地域の皆様にはご不便をおかけしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



1　改修工事の目的

（1）施設の老朽化対策（空調・給排水設備等の更新を含む）
（2）建物の耐久性の向上と安全性の確保

2　南円山会館（会議室等）の休館

工事期間中、会館は全面的に休館とさせていただきます。
●休館期間：令和８年６月１日～令和９年３月31日（予定）

3　南円山まちづくりセンターの一時移転

工事期間中、まちづくりセンター事務室を一時的に移転いたします。
●移転期間：令和８年６月中旬～令和９年３月中旬
※移転期間、移転先の詳細につきましては改めてご案内いたします。

※工事期間中は、騒音や振動、車両の出入り等でご迷惑をおかけすることが予想されます。近隣にお住いの皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2026年度 南円山地区の主要行事予定

2026年

- **4月**　ふれあい子育てサロン（6日・20日）
- 春の交通安全街頭啓発（6日）
- **5月**　連合町内会総会（10日）
- ふれあい子育てサロン（11日）
- 社会福祉協議会総会（12日）
- 初夏の交通安全街頭啓発（29日）
- **6月**　南円山会館休館（1日～令和９年３月31日）
- 南円山まちづくりセンター一時移転（中旬～令和９年３月中旬）
- 安全・安心なまちづくりを考える会（30日）
- **7月**　福祉のまち推進センター研修会（14日）
- **9月**　ふれあい子育てサロン（7日）
- 円山登山会（20日）
- **10月**　南円山地区防災研修（3日）
- ふれあい子育てサロン（5日）
- **11月**　ふれあい子育てサロン（2日）

2027年

- **1月**　連合町内会新年交礼会（11日）

編集後記

ひな祭りの歴史

ひな祭りの歴史は古く、その起源は平安時代中期（約一〇〇〇年前）にさかのぼります。その頃の人々は、三月の初めの巳の日に、上巳（じょうみ）の節句といって、無病息災を願う祓いの行事をしていました。その頃上流の少女たちの間では、〝ひいな遊び〟ひいなとはお人形のことです、長い月日の間にこうした行事と遊びが重なり合って現在のようなひな祭りとなりました。上巳の節句が三月三日に定まったのは室町時代（約六〇〇年前）頃のことと思われます。江戸初期の寛永六年（一六二九年）幕府の大奥でもひな祭りを行うようになり、やがてこの習慣は上流から町民へ広がっていきました。

「南円山ふれあいだより」
発　行　南円山地区福祉のまち推進センター
協　賛　南円山連合町内会
編集委員長　土屋公保
編集委員　藤井　恵
協　力　南円山まちづくりセンター
所長　洞野昌史
南円山会館　南９西21・１・１
電話　561－2472

南円山連町女性部主催 ひまわり研修会

令和7年9月9日（火）、南円山連合町内会女性部主催の「ひまわり研修会」が開催され、白老町の「ウポポイ（民族共生象徴空間）」を訪れました。

体験交流ホールでは、伝統楽器「ムックリ」の演奏やアイヌ古式舞踊を鑑賞。その後、国立アイヌ民族博物館へ移動し、アイヌの歩んできた歴史や精巧な意匠が施された衣服など、貴重な展示の数々を見学しました。

アイヌの豊かな文化を肌で感じることができ、大変有意義な研修となりました。



交通安全研修会

令和7年11月14日（金）、南円山会館において、全道一斉「冬の交通安全市民総ぐるみ運動」に合わせて、交通安全研修会が開催されました。

研修会は、西警察署交通第一課から講師を迎え「交通安全～冬道の事故防止について～」をテーマに行いました。

交通安全指導員のほか地域住民の方々が参加し、歩行者やドライバーの立場から、雪の季節における交通安全のポイントなどを学びました。



南円山連合町内会 新年交礼会

令和8年1月12日（月・祝）、南円山会館において、南円山連合町内会の新年交礼会が開催されました。

川見副会長の司会により開会し、土屋会長による年頭の挨拶に続き、来賓の久道中央区長からご祝辞をいただきました。その後、安澤副会長の乾杯の発声で祝宴が始まりました。

和やかな雰囲気の中、各テーブルでは会話が弾み、参加者同士の交流が深められました。

恒例の「新春お楽しみ福引」では、当選番号が発表されるたびに歓声が上がり、会場は大いに盛り上がりました。最後は安澤副会長による三本締めで締めくくられ、新たな一年の地域活動に向けた結束を深める、活気あふれる会となりました。





南円山地区防災研修

令和7年10月4日（土）、南円山会館において、南円山連合町内会主催による防災研修が開催され、73名が参加しました。

本研修は、NPO法人「防災したっけ」副代表理事で救急救命士の鈴木早織氏を講師として、「普段も役立つ！家庭の応急手当と防災備蓄」をテーマに実施しました。

講義の前半は「防災備蓄」についてです。避難用と在宅避難用の備えの違いや、100円ショップの便利グッズを活用した手軽な備蓄術などが紹介されました。ハザードマップで地域の危険を把握し、無理なく日常に「備え」を取り入れていくことの重要性を学びました。

続く「応急手当」の解説では、救急車の到着まで平均約10分を要する現状を踏まえ、居合わせた人による迅速な処置の必要性が強調されました。

AED検索アプリ「TeamASUKA」の活用法に加え、喉に物が詰まった際の背部叩打法や、清潔な布で強く圧迫する止血法など、いざという時に役立つ実践的な手技を確認しました。

参加者は、救急車到着までの間に命をつなぐための行動や、日頃からの備えがいかに大切かを再認識しました。まずは家庭での「自助」を充実させ、地域での「共助」へとつなげていく意識を高める、大変有意義な研修となりました。

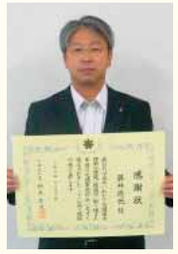


受賞おめでとうございます

○交通安全功労者 知事感謝状

藤井徳悦 様

南円山地区の交通安全指導員として、永年にわたり交通安全指導に尽力された功労に対し感謝状が授与されました。



○札幌市福祉のまち推進事業 永年勤続表彰（市長表彰）

土屋公保 様

南円山地区において永年にわたり福祉のまち推進活動に尽力された功労に対し表彰状が授与されました。



○札幌市交通安全運動推進委員会会長表彰

遠藤道子 様

南円山交通安全母の会会長として、永年にわたり交通安全の啓発に尽力された功労に対し、表彰状が授与されました。



○クリーンさっぽろ衛生推進協議会会長表彰

山野下修 様

南円山地区において永年にわたり「クリーンさっぽろ運動」の推進に尽力された功労に対し表彰状が授与されました。



赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています